

第58回山形県発明くふう展出品票

記載例

学校(クラブ)別
整理番号

ふりがな	かたてでのびちぢみ、じたんハンガー			発明協会整理番号
作品名	片手で伸び縮み、時短ハンガー			
ふりがな	つるおか さちこ	性別	男	女
氏名	鶴岡 祥子			
学校名、 発明クラブ名	鶴岡朝暘第十小 学校	庄内 少年少女発明クラブ	学年 5 年	
共同製作者 (2名まで)	ふりがな ② 氏名	学年 年	ふりがな ③ 氏名	学年 年
作品の説明	<p>考案創作の動機(作ったきっかけ、何に使うものか)、作品の特徴(原理やしぐみ、従来品との違い、くふうしたところ)、使用方法(どのように使うか、どのように動くか)などを記入してください。</p> <p>考案創作の動機</p> <p>たくさんの洗濯物を干すと、長い時間がかかります。毎日のことなので、少しでも簡単にしたいと思います。服も何回も洗濯すると傷むので、干すときには無理な力がかからないようにしたいと思いました。</p> <p>作品の特徴</p> <p>ハンガーの幅をボタン1つで伸びたり縮んだりするような、構造を考えました。干すときには狭い首の部分からさっと通し入れることができ、干しているときは普通のハンガーの形、乾いて取り込むときにはパッと縮んで素早く取り込めます。衣服の首を伸ばしてしまう心配もありません。</p> <p>伸び縮みにはギアとばねを使いました。動かすボタンは片手で使える位置にしました。ギアとばねにはカバーをつけて、服が汚れたり挟まったりしないよう工夫しました。</p> <p>店に売っていた折り畳みハンガーは、少し力がかかると折れて服が落ちてしまったので、折れない構造を考えました。</p> <p>使用方法</p> <p>洗濯物を干すときは、縮めた形にして首から通します。縮めるときにバネが縮みます。「伸びるボタン」を押すとバネの力で肩の部分が伸び、ギアでカチンと止まり普通のハンガーの形になります。洗濯物が乾いたら、「縮むボタン」を押すとギアが外れ折り曲げることができるようになり、服の首からハンガー取り出すことができます。</p>			
参考資料	<p>発明くふうの元になった「本」、「ワークキット」、「インターネット(ホームページ、YouTube、他)」などがあれば記入してください。</p> <p>折り畳みハンガー (市販品)</p>			

この出品票は、10月9日作品と共に展示会場(山形市霞城公民館)にお持ちください。
※ 作品に貼り付けずに、そのままお持ちください。